

部局名	教育委員会	所属名	教育総務課	所属長名	綿貫 正	電話	481-0300
-----	-------	-----	-------	------	------	----	----------

1. 事務事業の位置付け・概要 (PLAN)

コード	3416	事務事業名称	中学校施設整備事業				短縮コード	経常	臨時	3416		
予算区分	会計	01	一般会計	款	10	教育費	項	03	中学校費	目	03	学校建設費
区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> その他		根拠法令等		教育基本法及び学校教育法							
事業概要 (事務事業を開始したきっかけを含めて記入)												
法律制定時から開始 中学校11校の施設の維持管理を行い、施設・設備に関わる改修等を行っている。												
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	5本の柱 (章)	02	人間尊重都市をめざして					
過去の人口急増期における生徒数の増加に対応するため、中学校を建設してきたが、相当数の年月が経過しており、施設の老朽化が著しいことから、施設整備の需用は今後ますます増大するものと思われる。					大項目 (節)	01	学校教育					
					中項目	02	義務教育					
					小項目 (施策)	01	教育環境の整備					
					細項目	02	施設・設備の整備					
					実施計画の計画事業	2103	小中学校屋内運動場大規模改造事業					
				2104		小中学校校舎大規模改造事業						
計画事業の位置付けの有無			<input type="checkbox"/>	計画事業期間	～		計画事業費	千円				

2. 事務事業の目的・指標・実績 (DO)

対象 (誰を何を対象にしているのか)	八千代市立中学校の施設						
手段 (具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)	※平成18年度に実際に行ったこと: 中学校の施設・設備に関わる工事, 他の一連の業務						
	※平成19年度に計画していること: 17年度と同様						
意図 (何を狙っているのか)	中学校の施設・設備などの整備に努める						
結果 (どんな結果に結びつけるのか)	快適な教育環境の整備を図る						
区分	指標	内容	単位	17年度	18年度		19年度
				実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1	八千代市立中学校数	校	11	11	11	11
	指標2						
	指標3						
活動指標	指標1	計画にのっとり実施した工事の件数	件	1	1	0	1
	指標2	臨時的に実施した工事の件数	件	28	20	26	20
	指標3						
成果指標	指標1	計画にのっとり実施した工事の件数/計画工事の件数	%	100	100	0	100
	指標2	臨時的に実施した工事の件数/臨時的な工事要望のうち工事	%	100	100	100	100
	指標3						
上位成果指標	指標1	学校施設・設備が充実していると感じている市民の割合	%			26.2	
	指標2						
	指標3						

コード	3416	事務事業名称	中学校施設整備事業		所属名	教育総務課	
	単位	17年度		18年度		19年度	
		実績		計画		実績	
事業費(A)	財源内訳	国	千円	0	0	8,452	
		県	千円	0	0	0	
		地方債	千円	0	0	5,100	
		一般財源	千円	232,897	202,160	233,354	
		その他	千円	0	0	0	
主な事業費の内訳		高津中学校他1校校舎耐震化優先度調査委託2,552千円 アスベスト調査, 気中アスベスト調査委託619千円 八千代中学校他1校トイレ改修工事11,130千円 公有財産購入178,967千円		委託料8,194千円 工事請負費26,000千円 公有財産購入費178,966千円		委託料24,890千円 工事請負費16,915千円 工事請負費(繰越明許)26,134千円	
人件費(B)		千円	9,120.9	9,341.5	9,855.4	9,855.4	
トータルコスト(A)+(B)		千円	242,017.9	211,501.5	256,761.4	9,855.4	

3. 事務事業の評価(SEE)

評価類型	評価事項	評価区分	理由			
目的妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 結び付いている	上位の施策「快適な教育環境の整備を図る」を推進するため、中学校施設整備事業を実施しており、結びついている。			
		<input type="checkbox"/> 結び付くが見直しの余地がある				
		<input type="checkbox"/> 結びつきが弱い・ない				
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項				
②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。	<input type="checkbox"/> 達成している	施設が存続する限り、その維持管理は不可欠であり、今後も継続していかなければならない。				
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成していない					
	<input type="checkbox"/> 評価対象外事項					
③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 (民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。)	<input type="checkbox"/> 可能性はある	教育基本法及び学校教育法に基づく事業であり、学校の設置者が管理することになっているため。				
	<input checked="" type="checkbox"/> 可能性はない					
	<input type="checkbox"/> 評価対象外事項					
④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のままでよい	所期目的に変更はなく、現状の対象・意図の設定で結果に結びつく。				
	<input type="checkbox"/> 見直す必要がある					
	<input type="checkbox"/> 評価対象外事項					
有効性・効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤-2, 3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。	<input type="checkbox"/> 有効性向上の可能性はある	教育基本法及び学校教育法に基づく事業であり、学校の設置者が管理することになっているため。			
		<input type="checkbox"/> 効率性向上の可能性はある				
		<input type="checkbox"/> 両方可能性はある				
		<input checked="" type="checkbox"/> 可能性がない				
	⑤-2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。	<input type="checkbox"/> 民間委託等	類似事務事業名称	1		実施主体(所管部署)
		<input type="checkbox"/> 臨時的任用職員等の活用				
		<input type="checkbox"/> IT化等業務プロセスの見直し				
<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	2			実施主体(所管部署)		
<input type="checkbox"/> 類似事業との統合・役割見直し						
<input type="checkbox"/> 上記以外の方法						
⑤-3 推進にあたっての課題はあるか？(一時的な経費増・市民の理解等)	<input type="checkbox"/> ある					
	<input type="checkbox"/> ない					

コード	3416	事務事業名称	中学校施設整備事業			所属名	教育総務課																				
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。		<input type="checkbox"/> 改革・改善して継続 <input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他			中学校施設の維持管理及び施設の老朽化に伴い計画的な施設の改修及び改築等が必要																					
			<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続																								
⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">経 費</th> </tr> <tr> <th>削 減</th> <th>不 変</th> <th>増 加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成 果</td> <td>向 上</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>不 変</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>低 下</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table>						経 費			削 減	不 変	増 加	成 果	向 上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	不 変	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低 下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	前記理由のため経費が増大する。
		経 費																									
		削 減	不 変	増 加																							
成 果	向 上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>																							
	不 変	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																							
	低 下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																							

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
学校施設（校舎・屋内運動場）の耐震化への対応、余裕教室の活用	

所属長コメント	児童の安全確保を第一とし、今後も施設改修に取り組むこと。また、老朽化が進んだ施設の改修を積極的に進める必要がある。	
評価調整委員会意見	<input type="checkbox"/> 改革改善して継続 <input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続	担当課の評価のとおり、現状のまま継続とする。